



三陸かまいし
小島製菓



令和5年7月20日

報道関係各位

盛岡市

有限会社 小島製菓

岩手県立大学 総合政策学部

盛岡ターミナルビル株式会社

盛岡駅ビルフェザン

118名の地元大学生が世界に『盛岡りんご』をPRする商品を考案

商品化が決定する最終審査会を開催

盛岡市（盛岡市長：谷藤裕明）は「もりおかの食と農バリューアップ推進事業」の一環として、岩手県立大学（岩手県滝沢市、学長：鈴木厚人）と盛岡駅ビルフェザン（岩手県盛岡市、店長：永泉圭介）が行う令和5年度『FES'AN×STUDENT スマイルチャージいわてプロジェクト』に参画しています。

今年度で9回目となるプロジェクトでは、『盛岡りんご』の認知度向上を図るため「盛岡りんごを世界へ発信～盛岡りんごのファンを増やす！～」をテーマに小島製菓（釜石市、代表取締役社長：菊地広隆）の協力のもと、学生118名が29チームに分かれ必修科目として商品開発とPRの企画に取り組んでいます。

この度、一次審査会で選ばれた代表6チームによる「最終審査会」を7月26日（水）に開催いたします。つきましては下記をご確認いただき、当日の取材・報道について御協力よろしくお願いします。



記

【日 時】 令和5年7月26日（水）10:30～12:00

※9:30 開場（報道機関の皆様の入室開始）

【場 所】 岩手県滝沢市巣子 152-52 岩手県立大学 共通講義棟 講堂

【審査員】	・ 有限会社小島製菓	代表取締役社長	菊地 広隆
	・ 盛岡市	食と農の連携推進室長	城守 まゆみ
	・ 岩手県立大学	総合政策学部長	高嶋 裕一
	・ 盛岡ターミナルビル株式会社	取締役フェザン店長	永泉 圭介

【内 容】 一次審査会で選ばれた6チームが6分間ずつ発表を行い、最優秀賞チームを決定
[評価ポイント]

- ①分析力、②商品企画力、③プロモーション戦略の有効性
- ④実現可能性、⑤プレゼンテーションスキル

以上

〈本件のお問合せ先〉

〒020-0034 岩手県盛岡市盛岡駅前通 1 番 44 号

盛岡ターミナルビル株式会社 SC 営業本部 岩館・砂崎 TEL : 019-654-1188

〈食と農バリューアップ推進事業に関する問合せ〉

盛岡市農林部農政課食と農の連携推進室 月花 TEL : 019-626-2270

参考資料

■今年度の取組について

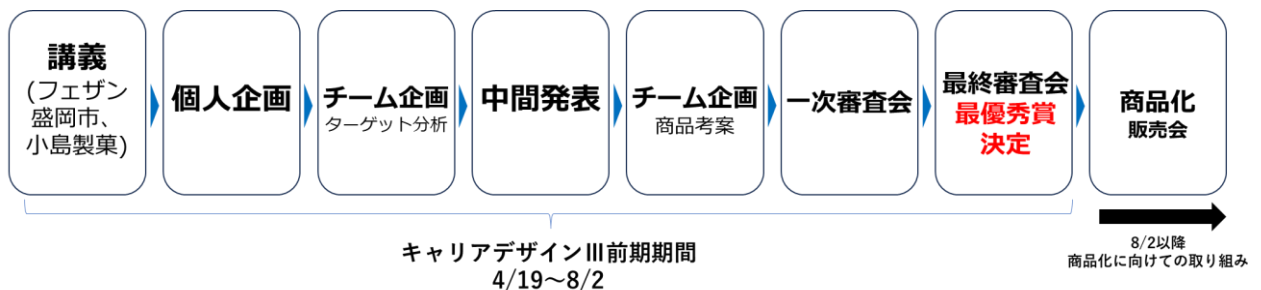
第 9 回 FES"AN×STUDENT スマイルチャージいわてプロジェクト フェザン×岩手県立大学×盛岡市×小島製菓

テーマ：「盛岡りんごを世界へ発信～盛岡りんごのファンを増やす！～」

対 象：岩手県立大学 総合政策学部キャリア・デザインⅢ 3 年生 118 名

期 間：前期 令和 5 年 4 月から 7 月

■取組みの流れ



■「盛岡りんご」の現状と課題

盛岡は本州で先駆けて本格的にりんごの栽培を始めたりんごの先進地です。盛岡りんごはぐっと気温がさがる収穫時期にぎゅっと甘みを蓄えるのが特徴です。また、盛岡市のりんご消費量は全国トップクラスで、盛岡りんごは市民からも愛されています。

しかし、盛岡りんごは全国的に知名度が低く、特に若者への知名度向上と情報発信が課題となっています。今回、学生の視点による「盛岡りんご」の商品開発及びプロモーションを通じ認知度向上と消費拡大を目指していきます。



〔ご返信用紙〕

盛岡ターミナルビル株式会社 盛岡駅ビルフェザン

担当： 岩館・砂崎 行

「学生プロジェクト」最終審査会

※誠にお手数ではございますが、ご出欠をご記入の上、7月25日(火) 15:00 までに
下記 F A X 番号またはメールにてご返信下さいますようお願い申し上げます。

FAX : 019-622-1444

Mail : fesan-press@mtb.jregroup.ne.jp

☐ ご出席		☐ ご欠席	
貴社名			
貴紙・誌・番組名			
所属名			
ご芳名	他名		
ENG or スチール	E N G (台) ・ スチール (台) (いずれかに○をつけて下さい)		
TEL			
メールアドレス			
当日連絡可能な 携帯電話番号			
FAX			
取材に関する ご要望			